

TOSHIBA

Leading Innovation >>>

2007年度 第1四半期決算

2007年 7月27日

株式会社 **東芝**

代表執行役専務 村岡 富美雄

注意事項

- この資料には、東芝の将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。
- これらの記述は、過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信にもとづく見込みです。
- また、多様なリスクや不確実性（経済動向、エレクトロニクス業界における激しい競争、市場需要、為替レート、税制や諸制度等がありますが、これに限りません。）を含んでいます。そのため、実際の業績は当社の見込みとは異なる可能性がありますので、ご承知置きください。
- 注記が無い限り、表記の数値は全て3ヵ月累計です。

今回の決算のポイント

- 前年同期比で増収・増益。第1四半期として全ての指標で過去最高。

売上高	16,646億円(+2,118億円、115%)
営業損益	212億円(+4億円)
税引前損益	340億円(+121億円)
当期純損益	206億円(+166億円)
- PC、半導体事業は好調。一方、携帯電話、HDD、液晶は悪化。

半導体:営業損益	235億円(前年同期比 +35億円)
PC :営業損益	96億円(前年同期比 +92億円)
液晶 :営業損益	▲55億円(前年同期比 ▲48億円)
- 第1四半期の結果を踏まえ、上期予想を上方修正。

売上高	35,000億円	→	36,000億円
営業損益	400億円	→	700億円
税引前損益	300億円	→	700億円
当期純損益	100億円	→	400億円

概要

摘 要	07年度	06年度	対06年度	
売上高	16,646	14,528	2,118	115%
営業損益	212	208	4	-
%	1.3%	1.4%	-0.1%	
税引前損益	340	219	121	-
%	2.0%	1.5%	0.5%	
当期純損益	206	40	166	-
%	1.2%	0.3%	0.9%	
基本的1株当たり 当期純損益	6円42銭	1円26銭	5円16銭	-

単位：億円

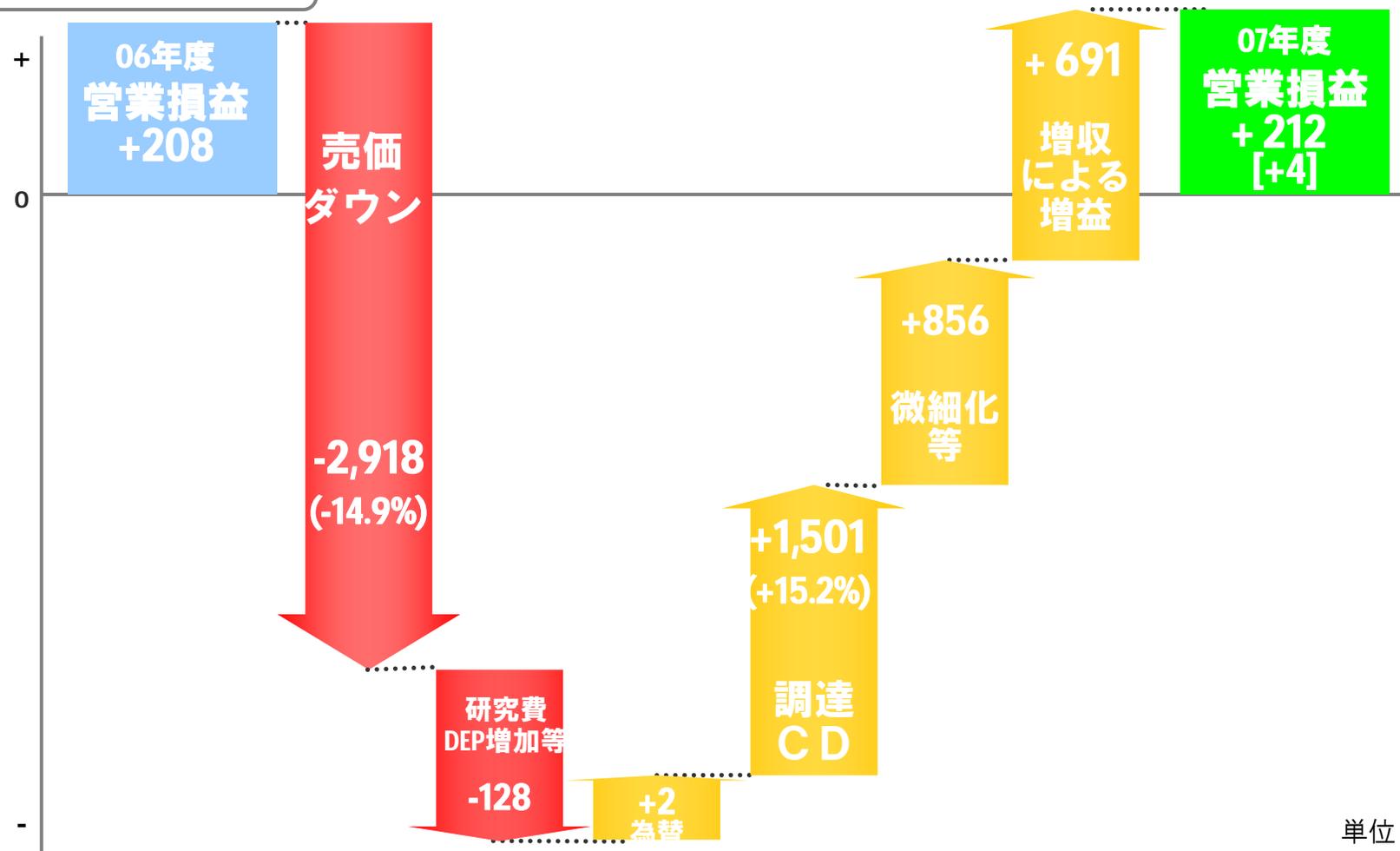
セグメント情報

単位: 億円

売上高	07年度	06年度	対06年度	
デジタルプロダクツ	6,639	6,234	405	106%
電子デバイス	3,756	3,235	521	116%
社会インフラ	4,687	3,687	1,000	127%
家庭電器	1,867	1,749	118	107%
その他	1,010	867	143	116%
連結計	16,646	14,528	2,118	115%

営業損益	07年度	06年度	対06年度	
デジタルプロダクツ	-23	19	-42	-
%	-0.4%	0.3%	-0.7%	
電子デバイス	167	158	9	105%
%	4.5%	4.9%	-0.4%	
社会インフラ	9	28	-19	33%
%	0.2%	0.8%	-0.6%	
家庭電器	-26	-25	-1	-
%	-1.4%	-1.4%	0.0%	
その他	87	32	55	272%
%	8.6%	3.7%	4.9%	
連結計	212	208	4	102%
%	1.3%	1.4%	-0.1%	

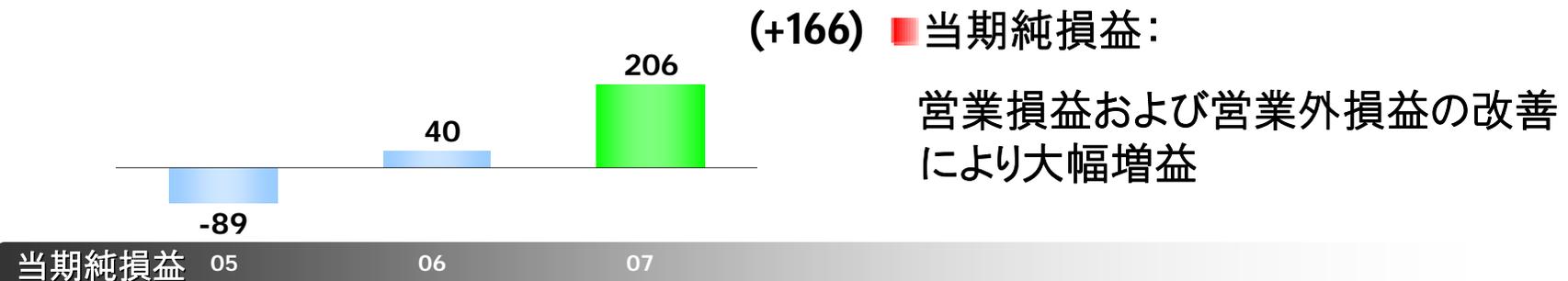
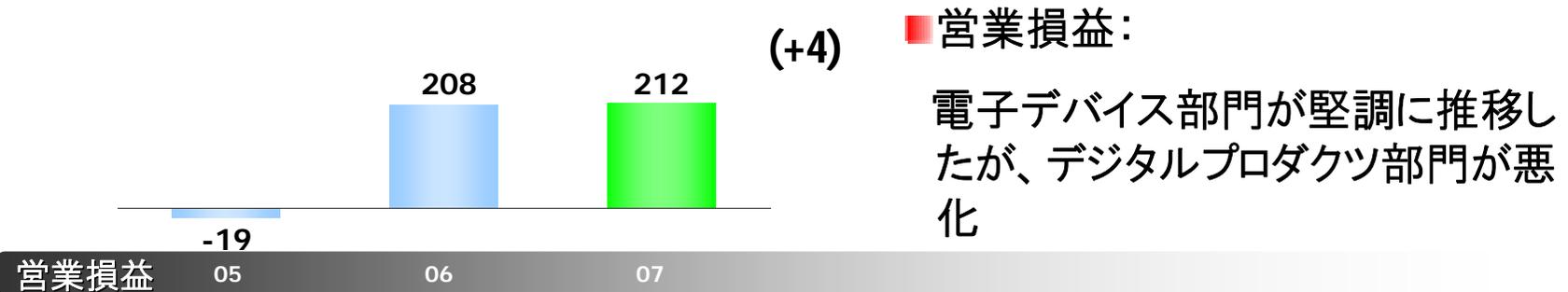
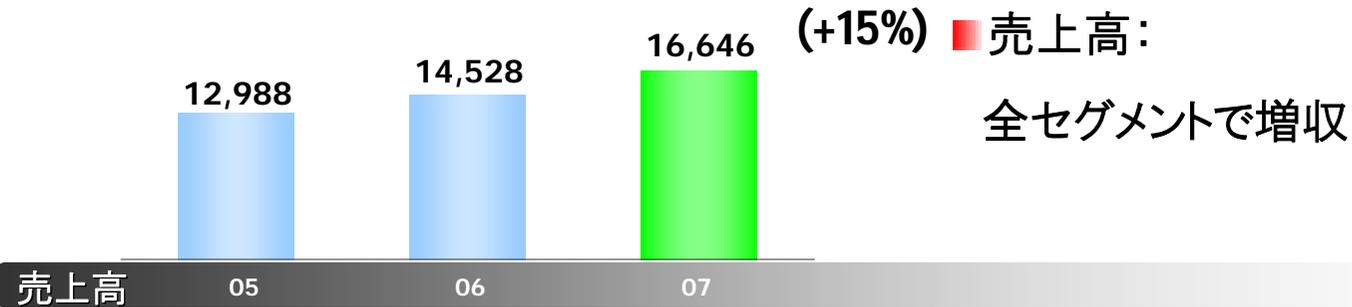
営業損益分析



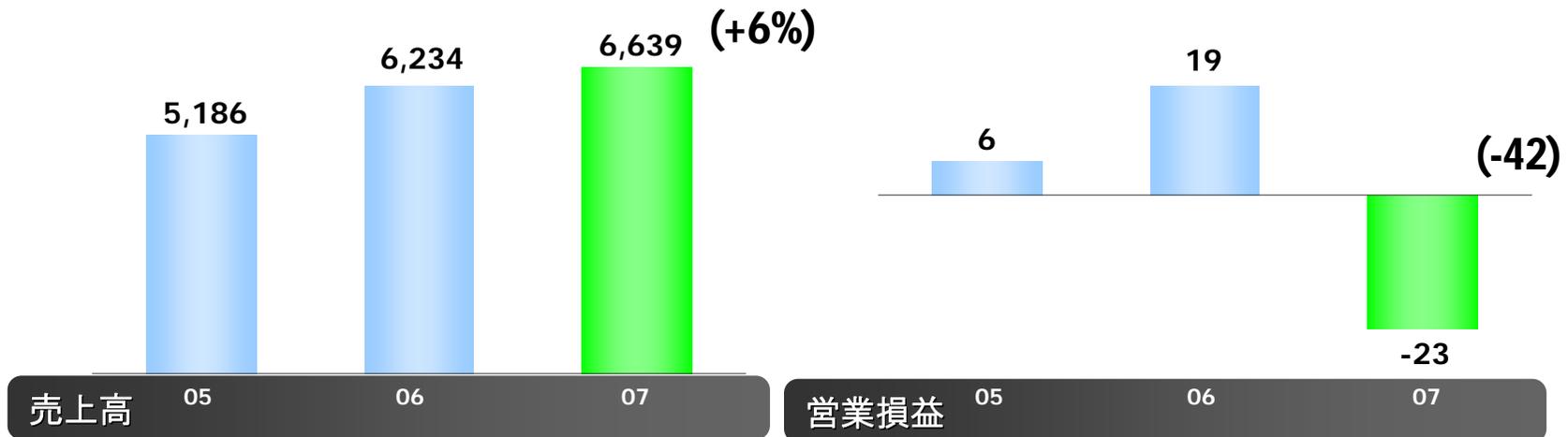
単位: 億円
(対06年度)

決算レビュー

単位: 億円
(対06年度)



デジタルプロダクツ

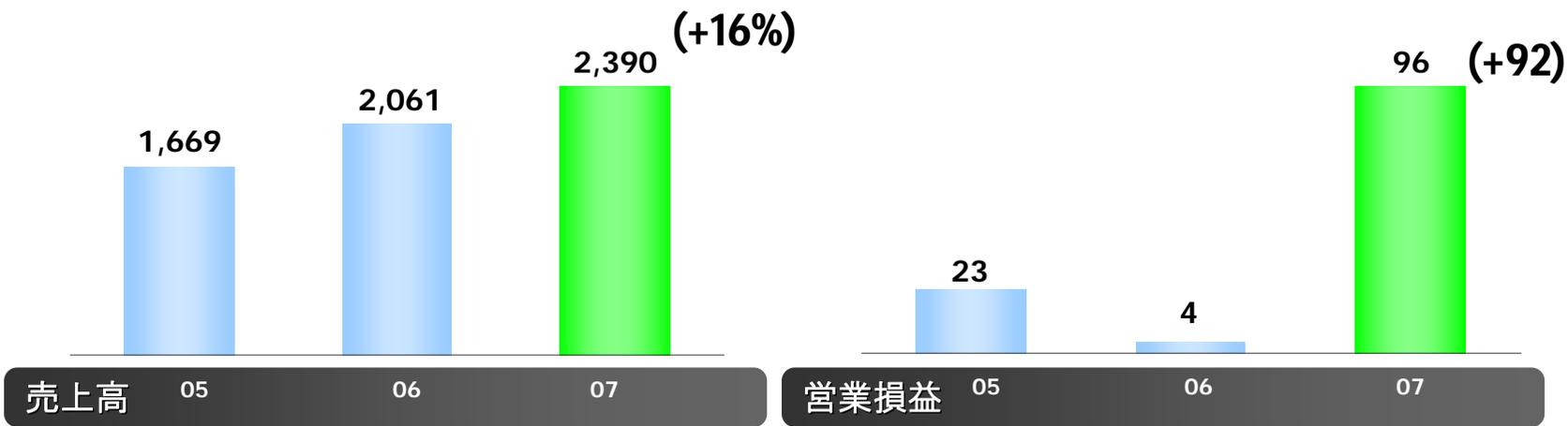


■ PC事業の米国を中心とした
売上伸長により増収

■ PC事業が米国を中心に好調
で増益となったが、携帯電話
事業、HDDが減益

単位：億円
(対06年度)

PC

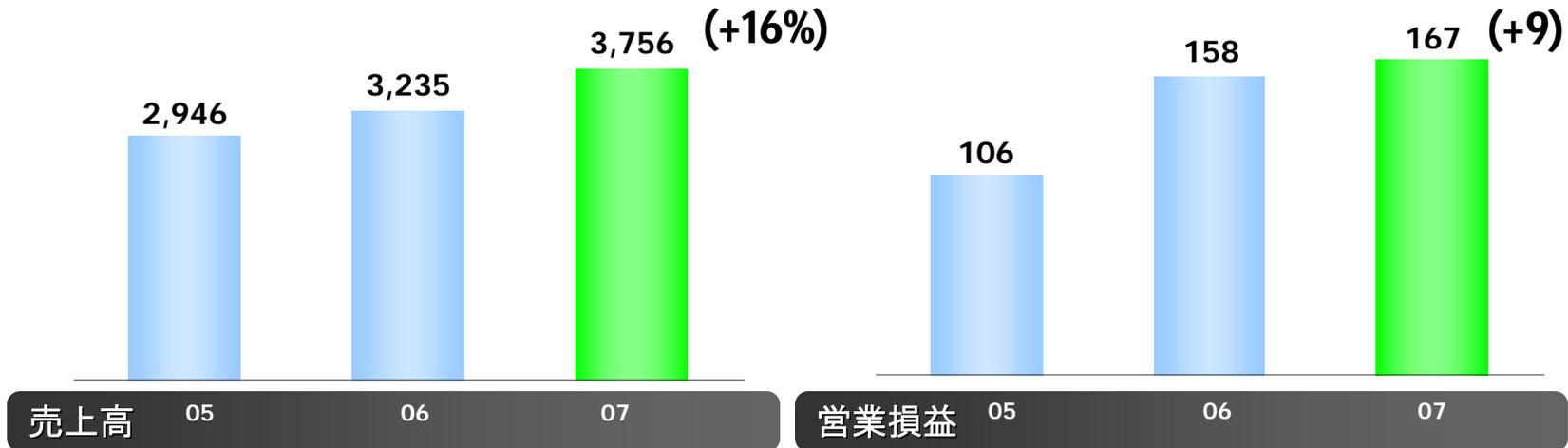


■ 米国を中心とした海外売上の伸長により増収

■ コスト構造改善および増収により大幅増益

単位: 億円
(対06年度)

電子デバイス

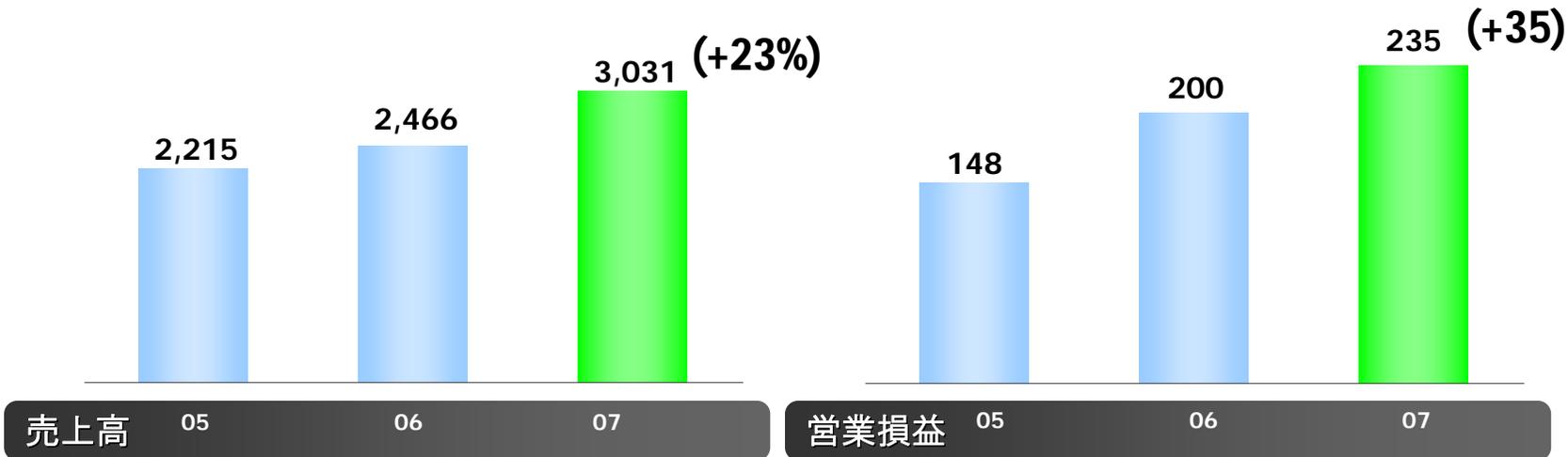


■ 液晶事業は低調だったが、メモリ、システムLSIを中心とする半導体事業が好調に推移し増収

■ 液晶事業が悪化するもシステムLSIを中心に半導体事業が好調で増益

単位：億円
(対06年度)

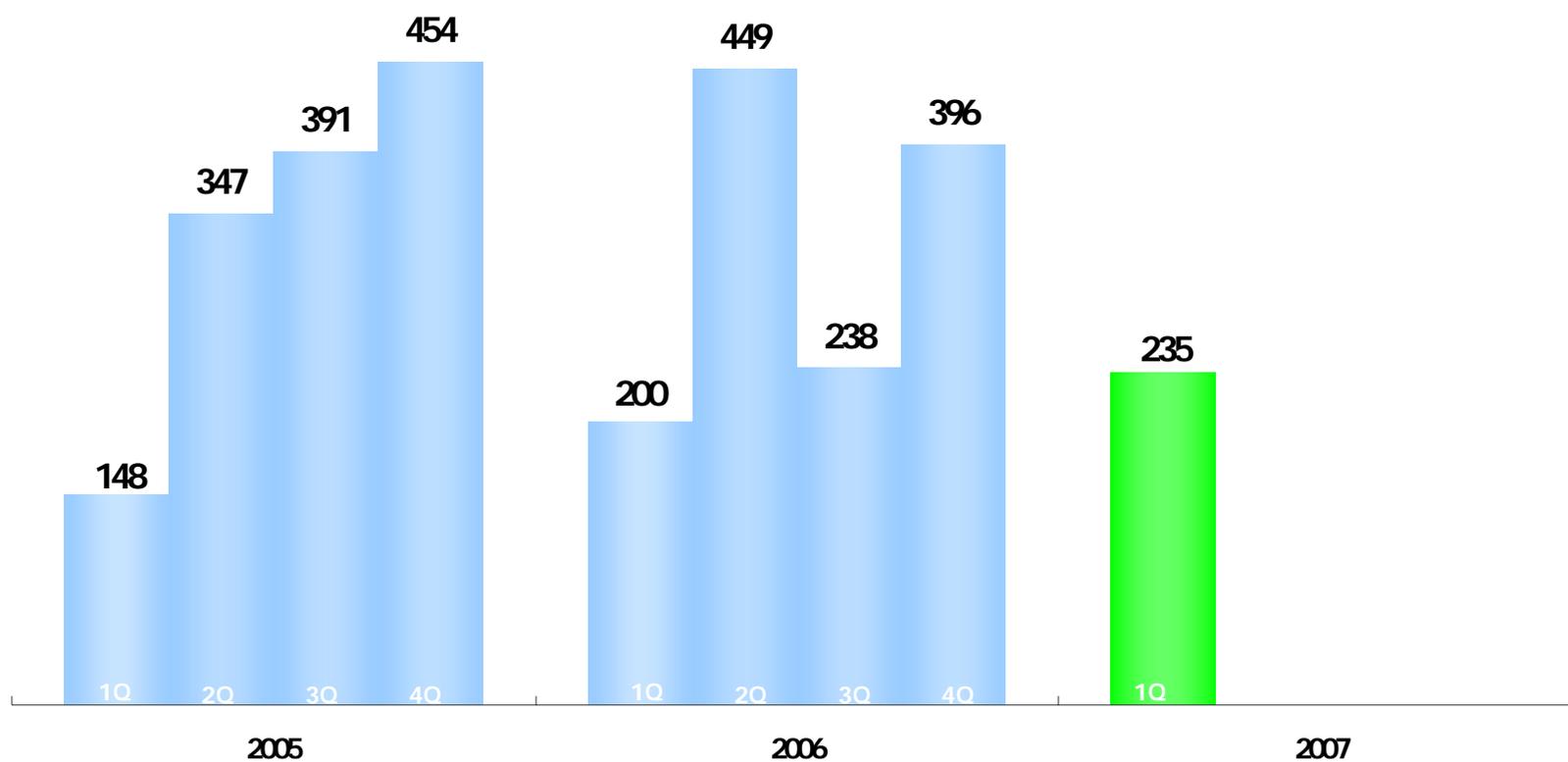
半導体



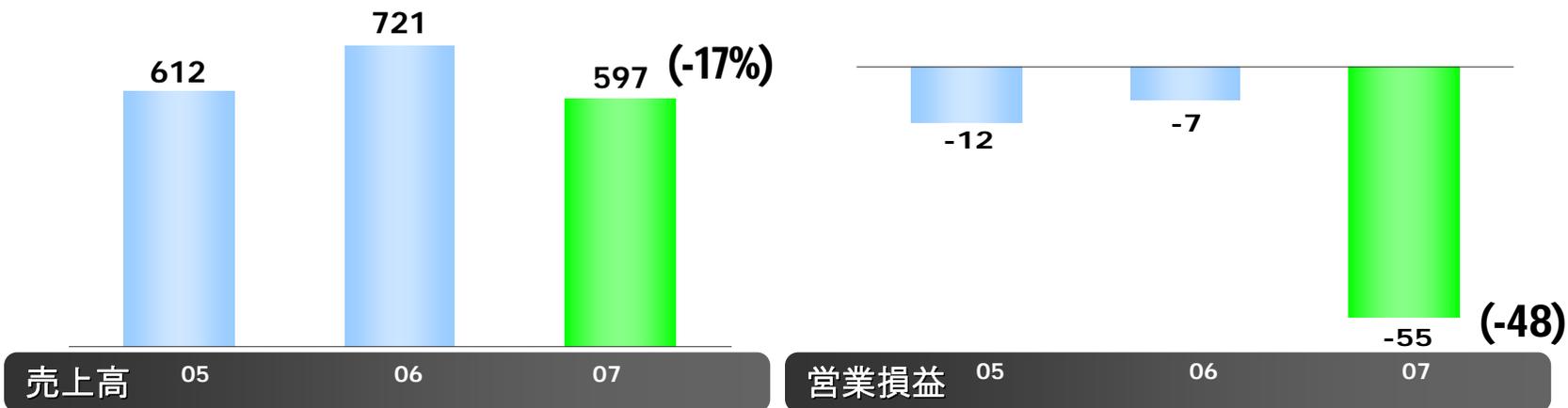
■メモリ、システムLSIが好調に推移し増収

■システムLSIが大幅に改善し、メモリも健闘し増益

半導体四半期別営業損益トレンド



液晶

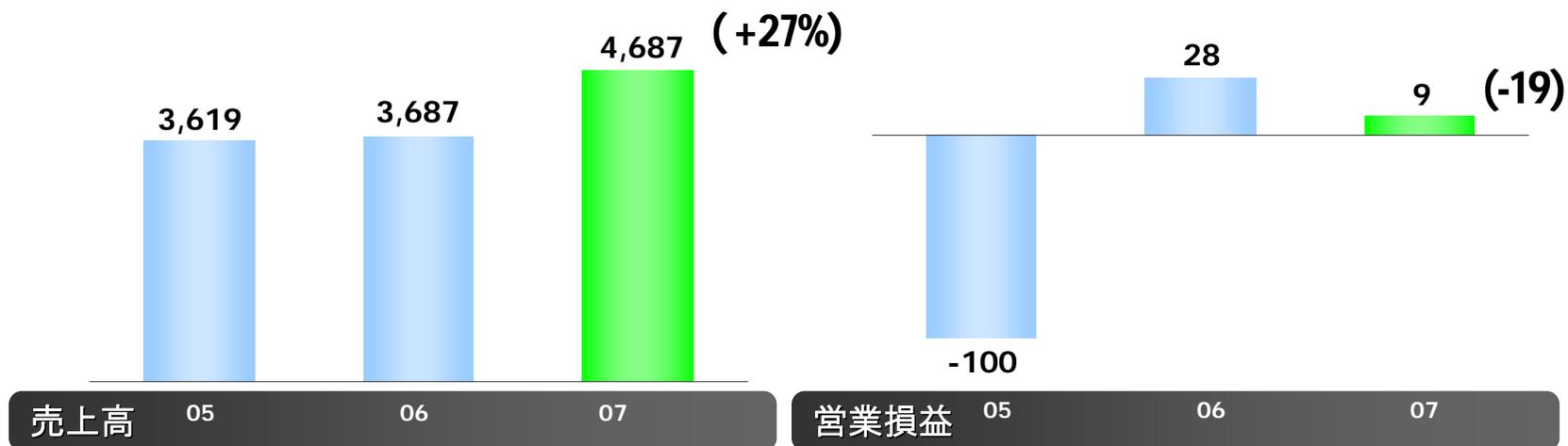


■ 携帯機器向けの不調により減収

■ 価格下落および携帯機器向けの物量減により大幅悪化

単位: 億円
(対06年度)

社会インフラ

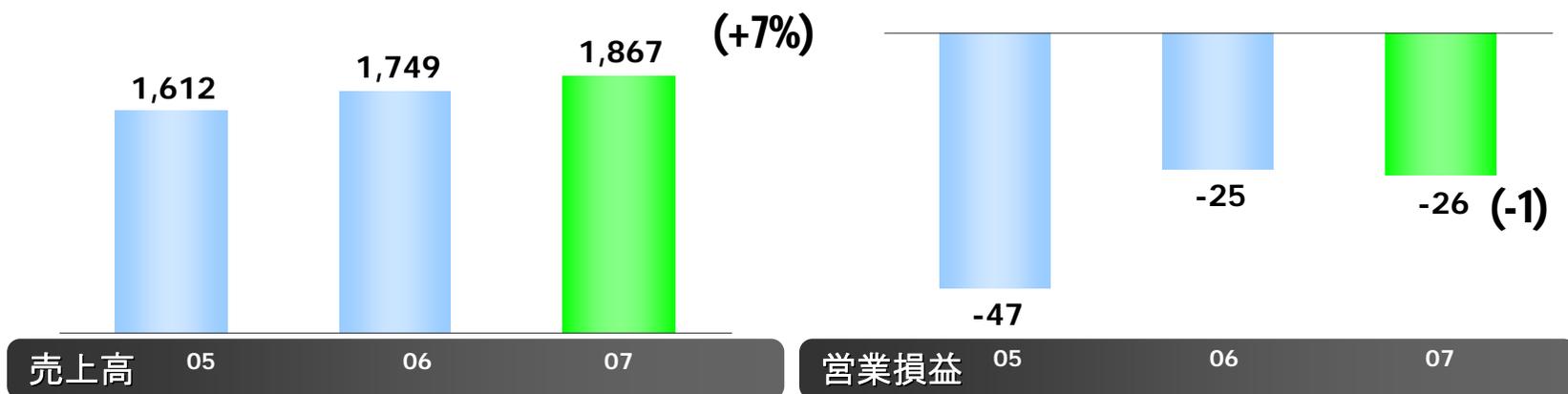


■ 電力システム事業、産業システム事業、医用システム事業を中心に好調に推移し増収

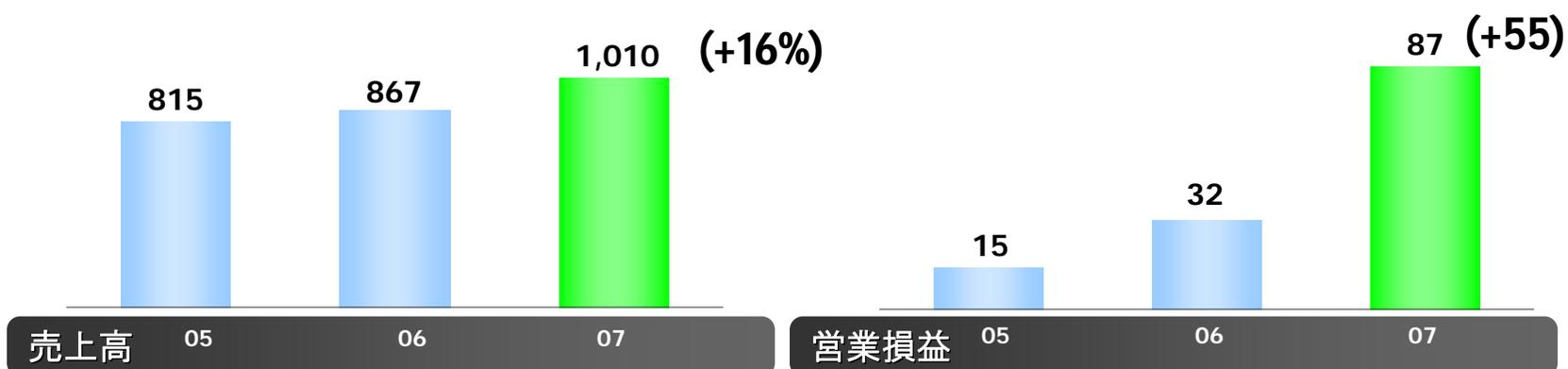
■ 放送システムの需要が一巡したことにより減益となったが、黒字を確保

家庭電器

単位: 億円
(対06年度)



その他



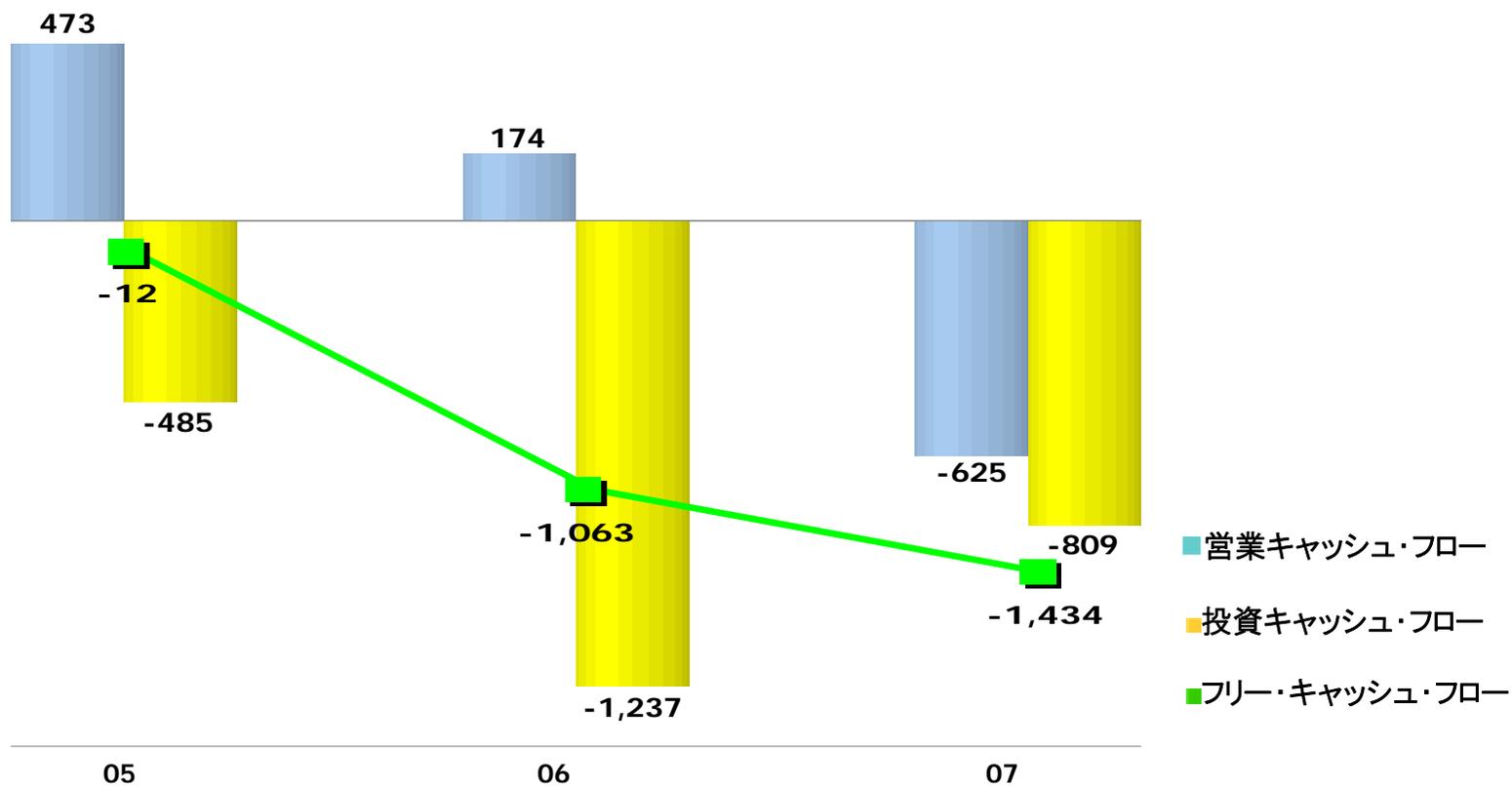
営業外損益

	07年度	06年度	差
有価証券売却損益	134	0	134
固定資産売却損益	82	6	76
持分法投資損益	42	76	-34
為替決済差損益	-49	-29	-20
金融収支	-32	-14	-18
その他	-49	-28	-21
営業外損益計	128	11	117

■ 東芝EMI株式売却益 127億円

単位: 億円

キャッシュ・フロー

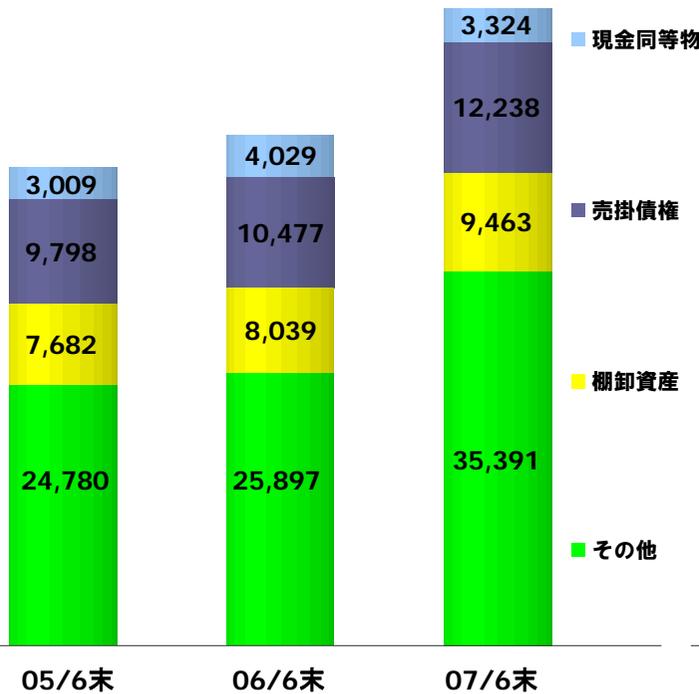


単位: 億円

貸借対照表

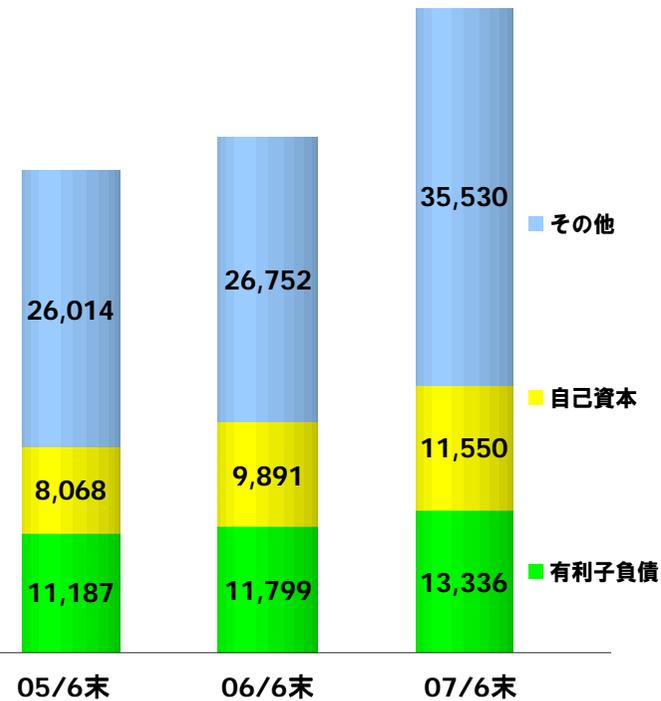
資産

45,269 48,442 60,416
(内、WH 9,372)



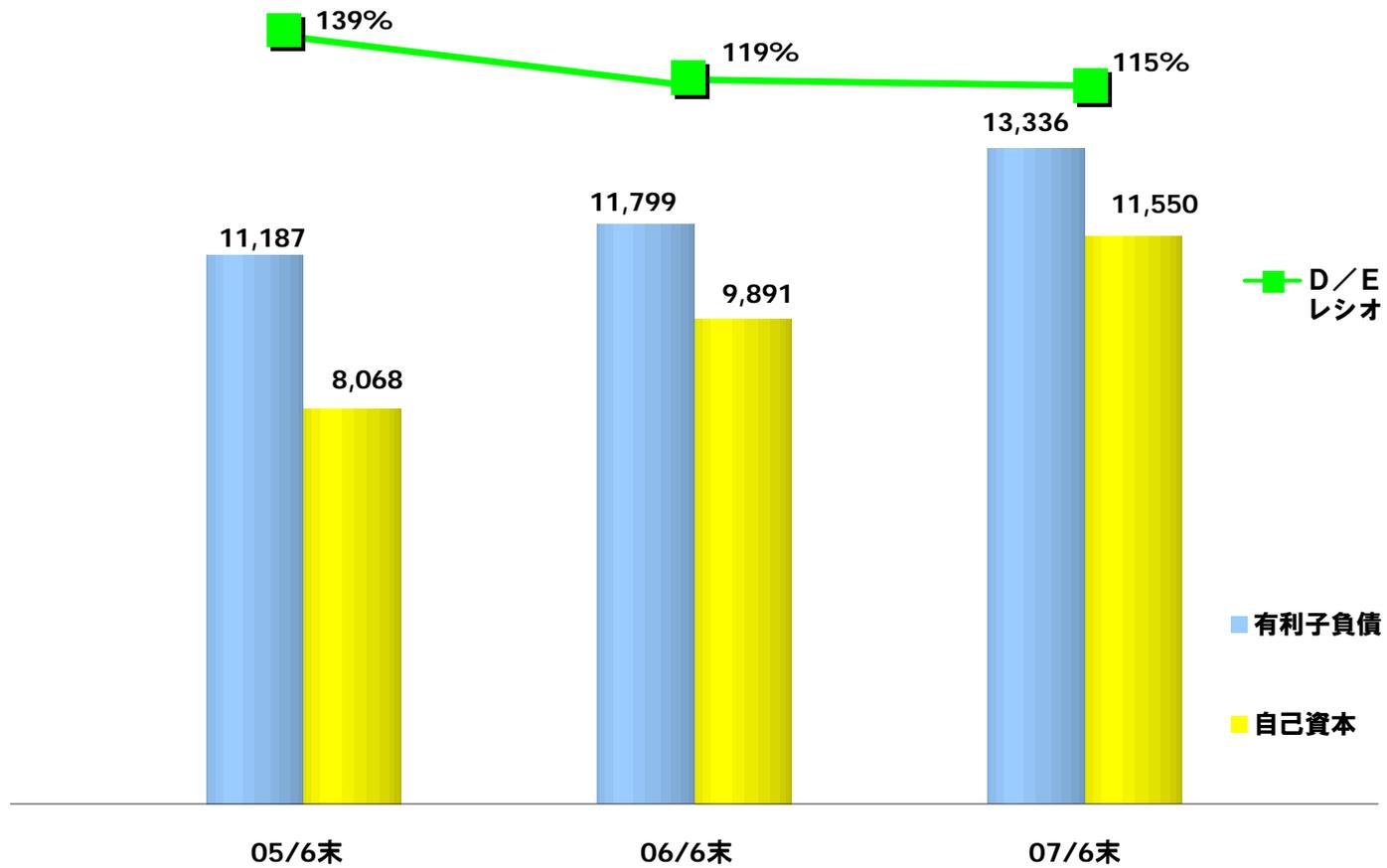
負債・資本

45,269 48,442 60,416
(内、WH 9,372)



単位：億円

DEレシオ



単位: 億円

概要 07年度上期業績見通し

摘 要	07年度	期初 見通し	06年度	差	
				対期初見通し	対06年度
売 上 高	36,000	35,000	31,620	1,000	4,380
営 業 損 益	700	400	652	300	48
%	1.9%	1.1%	2.1%	0.8%	-0.2%
税 引 前 損 益	700	300	837	400	-137
%	1.9%	0.9%	2.6%	1.0%	-0.7%
当 期 純 損 益	400	100	388	300	12
%	1.1%	0.3%	1.2%	0.8%	-0.1%

単位：億円

セグメント情報 07年度上期業績見通し

単位: 億円

売上高	07年度	期初 見通し	06年度	差	
				対期初見通し	対06年度
デジタルプロダクツ	14,200	13,600	13,159	600	1,041
電子デバイス	8,300	8,300	7,374	0	926
社会インフラ	10,600	10,000	8,291	600	2,309
家庭電器	3,800	3,800	3,672	0	128
その他	1,900	1,900	1,864	0	36
連結計	36,000	35,000	31,620	1,000	4,380

営業損益	07年度	期初 見通し	06年度	差	
				対期初見通し	対06年度
デジタルプロダクツ	-60	-80	-76	20	16
%	-0.4%	-0.6%	-0.6%	0.2%	0.2%
電子デバイス	570	420	569	150	1
%	6.9%	5.1%	7.7%	1.8%	-0.8%
社会インフラ	170	50	106	120	64
%	1.6%	0.5%	1.3%	1.1%	0.3%
家庭電器	-20	20	11	-40	-31
%	-0.5%	0.5%	0.3%	-1.0%	-0.8%
その他	50	30	62	20	-12
%	2.6%	1.6%	3.3%	1.0%	-0.7%
連結計	700	400	652	300	48
%	1.9%	1.1%	2.1%	0.8%	-0.2%

TOSHIBA

Leading Innovation >>>